

キンダーブック じゅにあ 5月号



表紙の
絵から

野原でお弁当を食べているちゅうくん。こいのぼりがそよそよ風になびいて、とても気持ちがよさそうですね。裏表紙でもおいしそうなお弁当を紹介しています。「みんなはどれが食べたい？」と尋ねて、楽しいピクニックを想像してみましょう。

げんきに あいさつ



ねらい 元気にあいさつをすることは気持ちよいと知り、進んでできるようにしましょう。

「あれ？ なんだかちゅうくんのあいさつ、元気がないね」「恥ずかしいのかな？」と、ちゅうくんの表情に子どもたちが気づけるように問いかけてみましょう。「今日、みんなは元気にあいさつできたかな？」と尋ねてもよいですね。



「ちゅうくんも笑顔であいさつできたね」と表情に注目しましょう。元気にあいさつをすることは、みんなが心地よいことだと伝え、気持ちのよいあいさつを意識できそうです。



へんしん くもさん



ねらい くもさんが何に変身するのか楽しみながら、こどもの日にも関心を広げます。

つかい方のポイント くもさんが変身した姿を見て「こいのぼりはどこで見たことがあるかな？」「柏餅を食べたことはあるかな？」などと尋ねると、こどもの日の行事にも興味をもてそうです。



ちよっきん! ざりがに



ねらい ざりがにのからだを観察し、まねっこして遊びましょう。

つかい方のポイント からだの色、足の形、棲んでいる場所など、ざりがにの特徴を伝えます。「大きなはさみをどうやって動かすのかな？」「水の中をどう動くのかな？」などと問いかけ、ざりがにになりきって遊ぶと楽しいですね。

「キンダーブックじゅにあ」を 保育にご活用ください!

絵本をつかった指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
<p>「げんきに あいさつ」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 相手に聞こえる声であいさつをする。 あいさつをすると、心地よいことを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 大声を出すのではなく、相手に聞こえる声であいさつをすることを、保育者が実際にあいさつをしながら伝える。 子どもがあいさつすることを心地よいと感じられるよう、保育者自身が気持ちよくあいさつを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉 人間関係 表現
<p>「ちよっきん! ざりがに」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ざりがにの特徴を知る。 ざりがにの動きに興味をもち、からだを動かして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> からだの色や形など、ざりがにの特徴的な部分に子ども自身が気づけるよう、わかりやすく質問し、考えられるようにする。 ざりがにがどうやって歩いたり、物をつかんだりするかなど、子どもに問いかけながら、保育者がからだを実際に動かして見せ、子どもも楽しんで模倣できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境 表現 言葉